

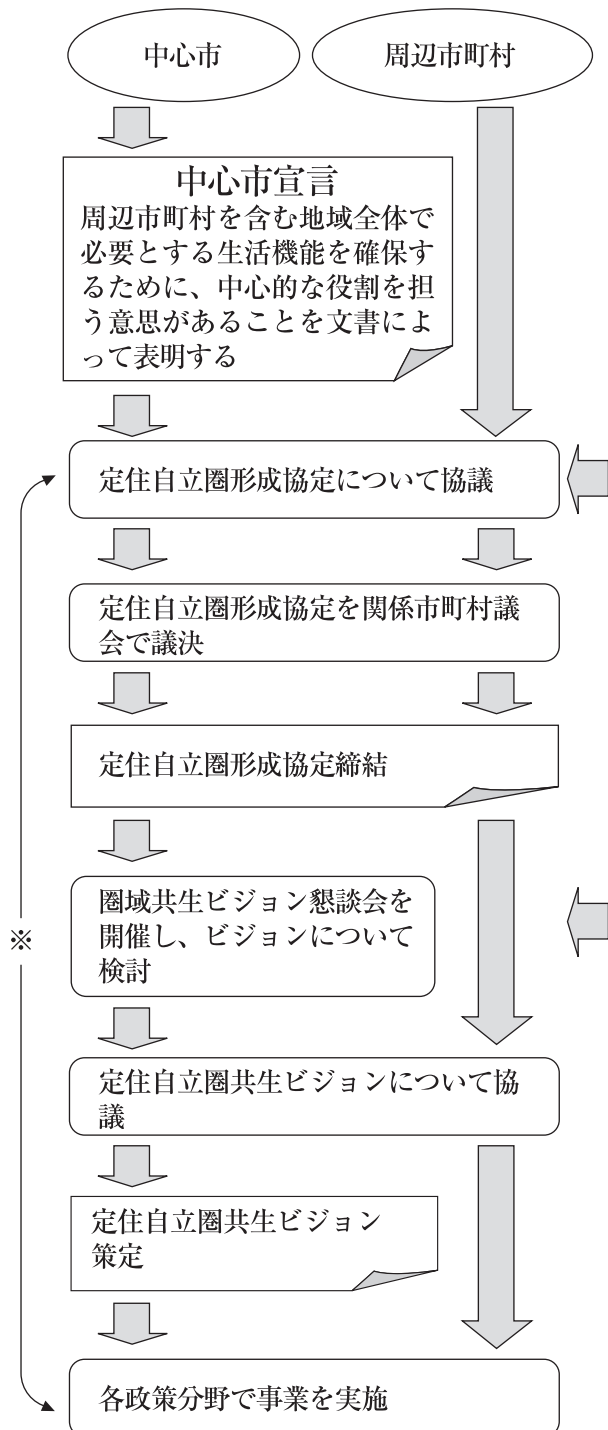
ちちぶ定住自立圏形成協定を締結

町では、9月15日(火)に行われた町議会9月定例会での議決を受け、9月25日(金)に秩父市とちちぶ定住自立圏形成協定を締結しました。【医療】【情報ネットワーク】、【都市住民との交流促進】、【水道】、【人材育成】などの5分野で、「医師・医療スタッフの確保及び負担軽減」、「救急医療体制の充実」、「リハビリテーション体制の確立」、「秩父圏域情報化の推進」、「地域情報共有システムの構築準備」、「(圏域外住民との)交流及び移住促進事業の合同実施」、「秩父圏域における水道事業の運営の見直し」、「人材育成等」の8項目について、相互に役割を分担し、連携を図って取り組んでいきます。

同日、皆野町のほか横瀬町、長瀨町、小鹿野町の3町もそれぞれ秩父市と協定を締結し、東秩父村を除く秩父圏域全体での定住自立圏が形成されました。定住自立圏形成協定の締結は、長野県飯田市を中心とする圏域、青森県八戸市を中心とする圏域に続き、全国で3番目です。

今後、秩父圏域の将来像や協定で締結された項目についての具体的な取り組み内容、実施スケジュール、事業費などを定める「圏域共生ビジョン」を策定するほか、新たな協定項目についても協議を進めていきます。

定住自立圏構想推進の流れ



中心市の要件

- 1 人口5万人程度以上
- 2 昼間人口が夜間人口よりも多い
- 3 政令指定都市や東京都の特別区への通勤通学者が、全通勤通学者の10%以下

周辺市町村の要件

- 1 中心市との経済、社会、文化、日常生活において密接な関係がある
- 2 中心市に対する通勤通学者が、全通勤通学者の10%以上

定住自立圏形成協定

中心市と周辺市町村が地域全体の生活機能確保のために定住自立圏を形成し、連携して行う施策について定めた協定。

ワーキンググループによる協定原案作成作業

ワーキンググループ

各市町の職員及び各市町から推薦された地域住民で編成した協定案、共生ビジョン案等の作業グループ
現在10の政策分野で作業を行っている

- | | |
|---------------|---------------|
| 1 地域医療連携 | 2 教育力向上・子育て支援 |
| 3 産業振興 | 4 観光連携 |
| 5 地産地消による農業振興 | 6 都市住民との交流促進 |
| 7 情報ネットワーク | 8 地域公共交通 |
| 9 自然環境保全・活用 | 10 ジオパーク |

定住自立圏共生ビジョン

圏域の将来像や協定に基づいて行う各政策分野の具体的取り組み、実施スケジュール、事業費などを定めた実施計画。

ワーキンググループによるビジョン原案作成作業

圏域共生ビジョン懇談会

定住自立圏共生ビジョン策定にあたり、協議、検討する組織。懇談会の構成員としては、定住自立圏として取り組む予定の各政策分野の代表者や医療、福祉施設などの関係者が想定されている。

※ 定住自立圏形成協定の新規策定、変更の場合は、この部分を繰り返す。